

受検番号		氏名	
------	--	----	--

得点			
----	--	--	--

中学校国語解答用紙（解答例）

その一

【一】

(一)	ア	凝らして	イ	脅かし	ウ	縁	エ	真似
(二)	<p>載るは、物が載ることや記事などが新聞に掲載されることに用いられるのに対し、乗るは、人が乗り物などに乗ることや応じる、うまくいく場合に用いられる。</p>							
(三)	<p>男が窓辺で</p>							
(四)	<p>言葉の前置きがない</p>							
(五)	<p>今ままで人から何かをプレゼントされることもなく過ごしてきたことから</p>							
(六)	<p>少女が抜け殻を傷つけないように大事にしてい</p>							
(七)	<p>いたので、男も大切に扱おうと思っただけから、少女とのかわりを避けようと思っただけから、少女の気持ちを持ち、これこれ考へるほど気になっ</p>							
(七)	<p>いる。</p>							

【二】

(一)	ア	裏打ち	イ	排除	ウ	邪魔	エ	墮落
(二)	a	助詞	b	副詞	c	形容動詞		
(三)	<p>行動と密着した意識</p>							
(四)	<p>「主客未分」 意識が相対的なものであるため、主観のものか客観のものかが限定できないことを表している。</p> <p>「心身未分」 自由意志が、意識と行動の両者があつて成り立つものであることを表している。</p>							
(五)	<p>内面にとどまらなだけの内容ないし観念</p>							
(六)	<p>意識の成立には他者との交渉という契機が不可欠である。意識と行動の関係を考へる際に、顧慮しなけれればならない自由意志は、意識と行動の相即性のうちで生起する心的行為である。</p>							